

聖霊降臨後第9主日特禱（特定14）

永遠にいます全能の神よ、わたしたちに信仰と望みと愛とを増し加え、またあなたが約束してくださるものを得るためにあなたが命じられたことを愛させてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

旧約聖書 創世記 15章 1-6節

1 これらのことの後で、主の言葉が幻の中でアブラムに臨んだ。

「恐れるな、アブラムよ。

わたしはあなたの盾である。

あなたの受ける報いは非常に大きいであろう。」

2 アブラムは尋ねた。「わが神、主よ。わたしに何をくださるというのですか。わたしには子供がありません。家を継ぐのはダマスコのエリエゼルです。」 3 アブラムは言葉をついだ。「御覧のとおり、あなたはわたしに子孫を与えてくださいませんでしたから、家の僕が跡を継ぐことになっています。」

4 見よ、主の言葉があった。

「その者があなたの跡を継ぐのではなく、あなたから生まれる者が跡を継ぐ。」

5 主は彼を外に連れ出して言われた。「天を仰いで、星を数えることができるなら、数えてみるがよい。」そして言われた。「あなたの子孫はこのようになる。」

6 アブラムは主を信じた。主はそれを彼の義と認められた。

詩 編 第105編 1-8節

- 1 主に感謝してみ名を呼び // 諸国の民に神のみ業を告げ知らせよ
- 2 賛美の歌を神に歌い // そのすべての不思議なみ業を語れ
- 3 尊いみ名に栄光あれ // 主を捜し求める者よ、心から喜べ
- 4 主にその力を求め // 常にみ顔を慕い求めよ
- 5 神が行われた不思議なみ業を思い起こせ // 救いのしるしと審きの言葉を
- 6 神の僕アブラハムの子孫 // 選ばれた者、ヤコブの子らよ
- 7 主はわたしたちの神 // その審きは世界に及ぶ
- 8 神は契約をとこしえに守られる // その契約は世々に及ぶ

使徒書 ヘブライへの手紙 11章 1-3、8-16節

1 信仰とは、望んでいる事柄を確信し、見えない事実を確認することです。2 昔の人たちは、この信仰のゆえに神に認められました。3 信仰によって、わたしたちは、この世界が神の言葉によって創造され、従って見えるものは、目に見えているものからできたのではないことが分かるのです。

8 信仰によって、アブラハムは、自分が財産として受け継ぐことになる土地に出て行くように召し出されると、これに服従し、行き先も知らずに出発したのです。9 信仰によって、アブラハムは他国に宿るようにして約束の地に住み、同じ約束されたものを共に受け継ぐ者であるイサク、ヤコブと一緒に幕屋に住みました。10 アブラハムは、神が設計者であり建設者である堅固な土台を持つ都を待望していたからです。11 信仰によって、不妊の女サラ自身も、年齢が盛りを過ぎていたのに子をもうける力を得ました。約束をなされた方は真実な方であると、信じていたからです。12 それで、死んだも同様の一人の人から空の星のように、また海辺の数えきれない砂のように、多くの子孫が生まれたのです。13 この人たちは皆、信仰を抱いて死にました。約束されたものを手に入れませんでした。はるかにそれを見て喜びの声をあげ、自分たちが地上ではよそ者であり、仮住まいの者であることを公に言い表したのです。14 このように言う人たちは、自分が故郷を探し求めていることを明らかに表しているのです。15 もし出て来た土地のことを思っていたのなら、戻るのに良い機会もあったかもしれません。16 ところが実際は、彼らは更にまさった故郷、すなわち天の故郷を熱望していたのです。だから、神は彼らの神と呼ばれることを恥となさしません。神は、彼らのために都を準備されていたからです。

福音書 ルカによる福音書 12章 32-40節

32 小さな群れよ、恐れるな。あなたがたの父は喜んで神の国をくださる。33 自分の持ち物を売り払って施しなさい。擦り切れることのない財布を作り、尽きることのない富を天に積みなさい。そこは、盗人も近寄らず、虫も食い荒らさない。34 あなたがたの富のあるところに、あなたがたの心もあるのだ。」

35 「腰に帯を締め、ともし火をともしいなさい。36 主人が婚宴から帰って来て戸をたたくとき、すぐに開けようと待っている人のようにしていなさい。37 主人が帰って来たとき、目を覚ましているのを見られる僕たちは幸いだ。はっきり言うておくと、主人は帯を締めて、この僕たちを食事の席に着かせ、そばに来て給仕してくれる。38 主人が真夜中に帰っても、夜明けに帰っても、目を覚ましているのを見られる僕たちは幸いだ。39 このことをわきまえていなさい。家の主人は、泥棒がいつやって来るかを知っていたら、自分の家に押し入らせはしないだろう。40 あなたがたも用意していなさい。人の子は思いがけない時に来るからである。」